

## 感動の輪を広げる

### トイレ清掃体験事業

長崎県 二瓶 芳信



年目の、初の取り組みであった。

明社協のトイレ清掃体験事業は、2002年に佐世保市制周年記念協賛事業として開催されたことに始まる。鍵山先生の講演も行われ、市内3校のトイレ清掃体験に千五百名を超える人が参加した。以来市内11校で開催してきたが、いつしか佐世保掃除に学ぶ会も活動を休止されており、この年は九州全域からの応援により開催された。

湧き上がる感動を押さえることができなかつた。

2020年、佐世保明るい社会づくり運動推進協議会(明社協)が、トイレ清掃大会を5年ぶりに開催したときのことである。私が明社協事務局員となつて2

杞憂に過ぎないとわかつた。

生徒は、明るく熱心に便器を磨いている。感想文には、「達成感を得ることができた」「人のためになることは楽しいと実感した」などとあり、トイレ清掃を実践することにより、「自分の心を磨く」という学びが、自ずとできていたのである。

私はトイレ清掃体験の意義を知らずにいたが、資料を読み準備を進めるにつれて、当協議会の「豊かな社会づくりに貢献する」という理念に一致することを理解した。そしてこれをどのように体験のトイレ清掃にかける情熱の根源も理解できた。当協議会は今後もこの事業を続け、感動の輪を広げ、ひいては平和で明るい生きがいのある健全な社会づくりに貢献したいと考えている。

(853  
0053 長崎県佐世保市常磐町6-1 まちなかコミュニティセンター内 佐世保明社協)

## 挨拶つてこころよい

東京都

惟住  
これすみ

浩太郎  
こうたろう



「おはようございます」、ときには「おはようございます、ご苦労さま」と声をかけてくださったときは、胸の奥から温かいものが込み上げてきて、幸せな気持ちになります。

ホテル勤務の高野登氏著書『絆がうまれる瞬間』に、「挨拶」は禅宗の問答のさいに、相手の悟りの深浅を試す「一挨一拶（いちあいいつさつ）」に由来するとあります。「挨拶」は訓読みで、「くる」とも読むそうです。自分の心を開いて相手の心にせまるのが、「挨拶」という意味かと思ひます。

路上で見知らぬ人に挨拶することには勇気がります。あやしい人と思われるかもしれません。しかし、掃除をしているときは、路上ですれちがう人と自然に挨拶を

人間関係の基本は「挨拶」と、子どもの頃からいわれてきましたが、大人になつてもできているかと聞かれると、自信はありません。

掃除を始めて大切な気づきは

「挨拶」でした。掃除をしていて、

交わせます。奇跡の瞬間です。

「挨拶」は、その人の人生を変えてしまうほどの力がある、と聞いたことがあります。ある芸人の青年が、演出家の「才能がないから辞めさせよう」という指摘で、浅草東洋劇場から追い出されそうになつたときのこと。「彼の挨拶はこころよい。辞めさせないで！」と、青年をかばう声が上がり、彼の首はつながつたということです。彼とは、後のスーパー・コメディアン萩本欽一です。

「挨拶」は、その人の人生を変えてしまうというのも、おおげさではないかもしません。これからも掃除を通じて、このよくな「気づき」を楽しんでいきたいと思います。

## トイレ掃除に感謝

山梨県 大村 義之  
おおむら よしうき



あるではありませんか。これは掃除しなさいということだと思い、便器に向かいました。

あつちこつちの糞は、固まつていてなかなか取れません。何度も何度もこすっていると、だんだん小さくなり、最後に糞の点が消えた時、すごいことが起きました。それは、自分の心が便器と同じようにならうにきれいになり、すがすがしい最高の気分になったことです。

トイレ掃除ってすごいなーと

思つて、倫理法人会で報告したところ、会員から掃除に学ぶ会のこととを聞きました。早速「山梨掃除が繁栄すると聞いて、「本当か?」と思いました。頭に浮かんだ、近所の神社に出かけると、男子トイレが大変なことになつていまし

た。見ると、物入れに掃除用具が

初めての正式なトイレ掃除には、驚くことばかりでした。道具をなんときれいに並べるのです。

「段取り八分」は、大切だと学びました。そして次が、一つの便器に2時間向かい合う信じがたい体験でした。茶色い尿石がきれいに落ち、元の便器の色に戻る。片付けも一つひとつきれいにする、すごい学びばかりでした。

これをきっかけに、私はトイレ掃除のとりこになりました。

地元の神社は10年間月2度、商工会の公園は13年間毎月掃除をし、掃除の会にもできるだけ参加しています。

掃除により、日常生活で汚れた心を磨かせていただいて、とても感謝しています。

# 「ブラジル掃除に学ぶ会」誕生の旅

大阪府 上野 起立

「一瞬の出会いで人生が変わる、ひとつの言葉で運命が変わる」

第1回「ブラジル掃除に学ぶ会」の旅は、私の人生の宝物です。

1994年5月、それまで海外に出たことのない私が、ある研修旅行でブラジルへ行きました。日本の中側の遠い地で文化・風習・経済・国情の違いがある中、一所懸命真摯に活動されている同朋の体験話に感涙、感動し、いかにわが身が恵まれていてかと痛感しました。

この「ブラジルの同朋に喜んでもらいたいと、居ても立っても居

られず、「凡事徹底」他、若干の小冊子を現地の飯島秀昭社長に届けました。飯島社長は掃除に大変興味をもたれ、文通が頻繁になりました。

ちょうど大阪で「掃除に学ぶ会」の立ち上げを議論していたころの1995年1月17日、阪神淡路大震災が起きました。

そこで同年3月、第1回「大阪掃除に学ぶ会」を被災地の西宮市立香櫨園小学校で開催することにしました。

飯島社長にお声をかけたところ、早速3名の方と来日され、初めてのトイレ掃除を体験されたのです。飯島社長はいたく感動され、その感激を鍵山相談役に話され、ブラジルでも「掃除に学ぶ会」を立ち上げることとなり

ました。私はお世話役を仰せつかり、多くの方にご支援をいたしました。本当にありがとうございました。

1996年2月、日本から総勢19名がブラジルに飛び立ちました。鍵山相談役は、片道24時間往復エコノミークラス席で、立腰不動でした。

空港でのお迎えは、まるで旧知の友との再会の如く、涙、涙の大感激の幕開けでした。相談役は、世界三大名瀑イグアスの滝でもゴミを拾つておられました。

「良いことは人に伝えよう。人の喜びをわが喜びに」、この旅をきっかけに私は生き方を変えようと思いました。

(573)  
1134 大阪府枚方市養父丘1-2-28

## 「てんびんの詩」を心として

滋賀県 木谷 昭郎



の30分以上前に到着されます。新幹線の改札口にお迎えにあがると、いつも先に着かれていました。改札口で人様の通行を邪魔しないよう諭されたこともあります。私はそれ以来、約束の時間30分前到着と人との距離を保つよう気をつけています。

「掃除に学ぶ会」でも早く着かれます。開会式まで、草取りや会場の下見をされます。駐車場では、ご自身の車は一番奥に停められます。懇親会では、食事に手をつけず、挨拶に来られる方のお話を真剣に聞かれます。

彦根での関西ブロック大会でのご講演のときです。壇上でホワイトボードを担当していた私は、せっかくお書きになつた言葉をバン持ち」で学んだことです。

まず会議や講演会には、開始

たときには文字がなくお困りになつたという失敗をしました。

鍵山相談役は、いつも「相手に喜んでもらう」よう気を配つておられます。これは1988年、(株)ローヤル時代の決して経営が楽でないときに相談役が制作された、映画「てんびんの詩」のテーマだと伺いました。

時代を超えて、学校や企業でも使われているロングセラーです。「てんびんの詩」の心は、後世に伝えたい相談役の心だと思って、格別の思い入れがあります。私も近江商人のひとりとして、格別の思い入れがあります。

鍵山相談役に出逢い、掃除を学んで27年、私も78歳になりました。これからも皆さまに喜んでいただけるよう励みます。

(525 0025 滋賀県草津市西浜川1-1-5)

## 次の人のために整える道

茨城県 小倉 和良

私がお掃除を始めたのは、鶏育成工場に管理者として勤務していたときのことです。

1997年、頼経健治様からご紹介いただき、当時五反田にあつたイエロー・ハット本社を訪れました。トイレ掃除・排水溝掃除のお話と実践を体験して、これが私の求めていた生き方だと納得しました。

それは、「次の人が歩きやすいように、自分のできることをやる」ということです。以来、掃除を四半世紀続けております。

掃除を通して色々なことを学ば

せてもらいました。まず便器や部屋を徹底的にきれいにすること、そしてリーダーの指示に従うということです。

リーダーから命令口調で言われて、カチンと反発心が起きたこともあります。しかしそれも、私は必要なことであった、自分が磨きであつたと、あとになつて理解できました。

次にリーダーとなり、班全体に目配りをする体験をし、自身の考え方ややり方を班全体に統一させる難しさや、年上メンバーさんへの言葉使いや指導法を学びました。さらに、道具の整備、会場探しや人数の確認、会場の便器数の確認など、いろいろな仕事をさせてもらいました。

今では、メンバーがどのよう

方が分からなくても話はできま  
すし、話をしなくても良いように  
自在になりました。

また掃除を通して多くの知人が  
でき、職種役職での考え方や対応  
など、自分では気付かなかつたこ  
とに気付かせてもらい、それを自  
分の職場に取り入れて業績が良く  
なつたこともありました。

人は、他人の実像がわかつたと  
きから協力をしてくれます。そ  
れまで、辛抱して頑張り抜く覚  
悟が必要です。掃除は、そのよう  
なことを学ばせてくれる力があ  
ります。

今後も次世代の方々が歩みや  
すいように、できるだけ協力し続  
けて参ります。皆様、お掃除を元  
気に続けて参りましょう。

(310106 茨城県小美玉市堅倉1-2)

## お掃除と生きたい

京都府

前田

佳織



頑張って生きてる」と思つていました。3人の母となり、ちゃんとできない自分を、めつちや足りないところを、お掃除に教えていただきました。本当に感謝しています。

京都には、月例会と新洗組という街頭清掃があります。新洗組(写真は、学生さんに隊長になつてもらい、進めています。若い人が素晴らしいことに気付かされました。こんな素敵な子たちと出会うことができて、一生のご縁にしたいと思う若者がドンドン増えて、すっごくしあわせです。彼らと一緒に活動ができることに、毎週しあわせを感じています。

「いつも、どこかで、誰かに、助けてもらつて生きてる」と感じるようになつたのは、お掃除を始めてからです。私はずっと、「私が

んなふうに帰つてくる場所があつて良かつたです」と、なんともうれしそうに語つてくれはる。そんなとき思う、「ここはいつ来ても変わらへんねんなあ、と思つてもらえるように、続けていたい」。

私も、今58歳。福井三千子さんの歳まであと25年、まだまだ頑張れそうです。大先輩に助けてもらい、若いかわいい後輩に助けてもらい、今があります。こんな素敵なお縁は、お掃除をしていなかつたらできていないです。

だから私はお掃除と生きたい。

2007年、京都の全国大会の後、鍵山相談役と京都グランヴィアホテルのラウンジで、いちごのショートケーキを食べた日からはじまりました。まだまだ続けます。

## 確かに道筋を示していただいた

東京都

竹花 豊<sup>たけはな ゆたか</sup>



鍵山さんは、広島の暴走族立ち直りに地元の掃除に学ぶ会の方々ともに、その2年前から心を碎いておられた。鍵山さんと面談して、思いがけない提案をいただいた。

北海道で荒れる中学生の立ち直りをもたらした、「南中ソーラン踊り」を、暴走族に教えてはどうかということだった。欠野アズ紗女史が大阪から駆け付け、暴走族の女子を中心に、心ある大人の息吹を伝え始めたのである。

広島の暴走族対策はそのような取組みがいくつも重なり、大きな流れが作り出され、一気に解決に至つたことは、広く知られることとなつた。

鍵山さんに感謝するのは、これだけではない。その後私が東京都副知事として、首都の治安回復の責

任を負い、四苦八苦していたときの鍵山さんのご支援はありがたいものだつた。

汚く荒れた街の象徴新宿歌舞伎町を立て直すきっかけを作つてくださつたのである。毎月一度早朝、歌舞伎町清掃をはじめたことが、人々に勇気を与えた。この取組みがあれほど大きな動きを作り出すとは、さすがの鍵山さんも考えておられなかつただろう。現

在も続く歌舞伎町街頭清掃は、日本を美しくする会の活動の柱の一つとなつてゐる。

ひよんな出会いが、私の一生に確かな道筋を示してくれた。「ひとつ拾えれば、ひとつだけきれいになる」結果を追い求めず、無心に続ける活動はいつか社会を変えていくと、信じてゐる。

鍵山秀三郎さんを知ったきっかけである。